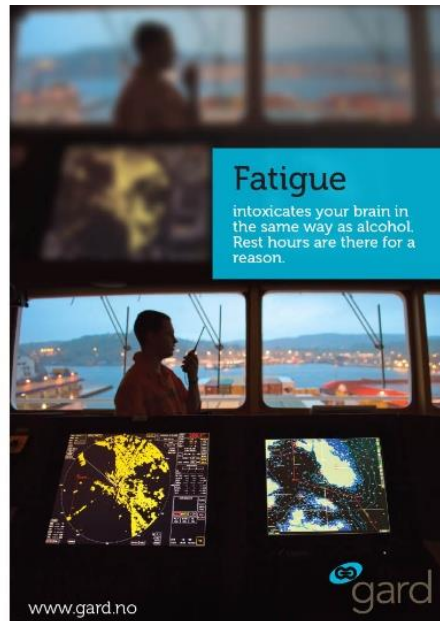


疲労は命を危険に晒す可能性があります

こちらは、英文記事「[Fatigue can endanger lives](#)」（2019年7月30日付）の和訳です。



疲労と飲酒 – 海上において危険度が高いのはどちらでしょうか。答えは、どちらも同等に危険です。

疲労（極度の疲労または過労）は、判断力の低下や反応時間の遅延、パフォーマンスの低下を招くことがあります。これは中程度のアルコールを摂取した際の作用と非常によく似ています。私たちは疲労がもたらす危険性を認識し、ペーパーワークだけでなく他業務においても休息時間を確保する必要があります。疲労管理を安全文化の一部とすることで、私たちは事故や人的被害の発生数を最小限に抑えることができます。

より詳しくは、下記の資料等を参考にしてください。

- [Fatigue and the modern seafarer](#)（現代の船員の疲労について）、Gard Insight
- [Are we tired of hearing about fatigue-related casualties?（疲れに関連した事故の話は聞き飽きたでしょうか?）](#)、Gard Insight
- [IMO's Guidance on Fatigue Mitigation and Management](#)（IMOの疲労の軽減及び管理に関するガイダンス）、IMO MSC/サーキュラー1014
- [Fatigue](#)、Loss Prevention poster（疲労、損害防止ポスター）

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。